

長崎県立佐世保北中学校・高等学校
長崎県佐世保市八幡町6番31号
TEL 0956-22-4105/FAX 0956-22-5361
URL <http://www.news.ed.jp/sasebokita-h/>

第6号 令和7年3月24日発行

「北辰の人へ」 ～輝け 北辰のごとく～

校長 藤原 勝志

佐世保北中学校・高校に赴任して、2年がたちます。「輝け 北辰のごとく」を教育活動の根幹におきながら、みなさんと「生徒が創り 動かす学校」「一人ひとりが輝く、ワクワクする学校」の実現を目指してきました。さらに、あなた方には高い学力だけではなく、「考動力・満喫力・感謝力」あふれる、未来を担う「北辰の人」になってほしいと、思いを伝えてきました。あらためてここに記します。

【魅力ある佐世保北】

私が、誇りに思う佐世保北の魅力の一つが、多様性を認める大らかな校風です。佐世保北には高い学力だけではなく、多種多様な個性や特性、能力を持った生徒がたくさんいます。その一人ひとりが互いを認め合い、生徒全員に活躍できる、輝ける場所がある。すなわち、みんなに「居場所」がある学校を創りたい。

私は「居場所」とは「人」であり、「自己肯定感」であると思っています。

学校に行けば、自分の夢や目標を応援してくれる人、話を聴いてくれる人がいる。そのためにも、佐世保北では、学力はもちろん、数字では表せない文化的才能、運動能力、表現力、企画力、優しさや公正さ、粘り強さなど、全てをその人が持つ「才能」として、みんなで大切にする学校でありたいと思っています。

【それが、あなたの限界か】

あなた方は、みんな様々な能力「輝きの種」を秘めています。それを周りの人の評価や成績・順位などを表す数字によって、自分自身で「限界」を決めて、自分の可能性、未来にフタをしていないだろうか。否定的に考えてはいないだろうか。「覚えておいてください」、周りの人の評価や数字は、「あなたの『過去』」を評価できても、あなたの『未来』を評価することはできない」、特に数字は、決して、あなたの能力や可能性、ましてやあなたの「限界」を表すものではなく、あくまでもあなたの現在の位置を、努力の方向性を教えてくれるものです。

時に、「限界」を決めているのは自分自身の心です。そして、私の経験上、「限界」というのは自分が思っているより遙か先にあります。

【行事の意義・自分らしさの発見】

行事は、一人ひとりが自らの才能や役割を自覚しながら、表に立つ人、裏方に徹する人がいて初めて成功します。各人が責任とプライドをもって、やりたいことではなく、やるべきことをやる。それが大きな力となって、互いの信頼関係を創りだします。そして結果に関わらず、最後に味わう「達成感の共有」。さらに、集団の中での「自分」の立つ位置、自分の良さ、他者との違いを気づかせてくれます。この「自分らしさの発見」が、これからの人生において大きな「力」になります。「自己実現と協働」、これが「行事」の意義です。

【笑顔に勝る力なし】

目の前の一つひとつの困難や壁は必ず乗り越えられること。当たり前の日常が実は多くの人の努力によって支えられ、決して一人では生きていけないこと。支える喜び・支えられる喜びは強い「絆」を生むこと。これからも、「自分の周りの人を大切できる人」「人のために自分が苦勞をできる人」であってほしい。きっと「ありがとう」の笑顔に囲まれた豊かな人生があなた方を待っています。

「笑う門には福来る。感謝の心あるところに成功あり。」です。

これから、あなた方は新しい世界で、多くの人と出会い、時には力を合わせながら、さらに大きな目標を持って人生を送ります。その時、頼りになるものは、単に成績がよいとか、仕事の能力が高いとかではなく、あなたの心のありよう、すなわち「人柄」です。「誠実な人」であることに努め、「日常の五心(ごしん)」と言われる「素直な心」「反省の心」「謙虚な心」「奉仕の心」「感謝の心」を磨き「心の美しさを高める努力」をしてください。きっと、皆さんの人生は豊かなものになります。

【北辰の人へ】

「北辰の人」へ。あなた方が活躍する未来は、競い合うだけではなく、共に力を合わせて、お互いのレベルを上げながら目標を達成することができる能力を求められます。すなわち、「相互理解」と「協働性」が問われる社会です。

ここでいう「相互理解」とは、実際は見ることの出来ないその人の内面(悲しみや苦しみ、悩み)、育ってきた環境、独特の文化や価値観などを知ろうとすることから始まります。そうすることで、相手を理解し、適切な行動や言葉がけで、より良い関係を築くことができます。同時に自分との違いを知ることによって、無駄な苛立ちやストレスから解放され、余裕を持った心で相手を受け入れることができるようになります。それが、理解力や判断力、価値観の柔軟さを生み、仲間に対する優しさや感謝の心につながり、「協働性」高めていきます。

まずは、この力を育み佐世保北を輝かせてください。あなた方一人ひとりの力と責任で、校則や行事、ポラリス・デイを「自主・自律」のシンボルとして進化させ、県下に類のない「生徒が創り、動かす学校」を実現してくれることを願っています。北辰の人よ、「輝け 北辰のごとく」

中学

継承者たち

国語科 坂本 直子

日本やアメリカの代表者が変わり、新たな時代が始まりそうな予感、次々と変化していく世の中。そのような中でも、変わらずに受け継がれてゆく日本の伝統文化の一つ、百人一首。

大会での、真剣に向き合う表情や気迫が感じられる声からは、北中の伝統や誇りを受け継ぎながら、輝く未来に向けて成長していく北中生の姿を思い浮かべることができました。

総合優勝の3年1組、個人の部優勝の市田真子さん(3年)、準優勝の福井友理さん(3年)、第3位の森永也哉子さん(1年)、おめでとうございます。



中学

佐世保北中学校スピーチ・暗誦コンテスト 中学校英語科 森山英文

令和7年2月25日(火)に佐世保北中学校スピーチ・暗誦コンテストが開かれました。1年生は英語による暗誦、2年生は英語でのスピーチ、3年生はゲスト出演で、修学旅行で訪れた歴史的建造物をパワーポイントと英語を用いて紹介しました。各学年の代表が英語の授業の成果を存分に発揮し頑張ってくれました。表彰者は以下の通りです。

1年生 優勝 田中 瑞姫さん /2位 白尾 太一さん /3位 香月 玲那さん

2年生 優勝 小嶺 理大さん /2位 黒瀬 心和さん /3位 福本 菜々海さん

中学

中学3年生 総合学習発表会

進路指導部 金崎 真吾

3月6日(木)、中学3年生が、総合的な学習の時間で1年間取り組んだ成果をクラス発表を経た各クラス代表2名ずつの計6名が発表しました。一人ひとりが興味関心のあることをテーマに設定し、そのことについて調査や研究を重ねました。結果について考察し、プレゼンテーションソフトにまとめ、わかりやすく伝えることができました。高校生になると、この学習は総合的な探究の時間に発展します。これからの子どもたちの活躍に期待したいです。



高校

高校1年生 総探発表会

高校1学年 片山司朗

3月6日(木) 高校1学年による総合的な探究の時間の成果発表会を実施いたしました。生徒たちはこの1年間、VUCAと呼ばれる不確実な世の中のありように向かうべく、教科の枠を超えた横断的な学びに挑戦してきました。また、その活動の中でSDGsについても意識を向けたり、また自身らの進路との関連性についても振り返ることができたりと、今後のさらなる学びへの加速のきっかけになったのではないかと思います。

2年次にも総合的な探究の時間はあります。本年度の学びをさらにブラッシュアップさせた形で、より一層深い学びとなるよう指導していきたいとおもいます。どうぞ本校の教育活動についてご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

最後となりますが、ご多用の中、多数のご来校ありがとうございました。



4月・5月の主な行事 ()の数字は対象学年

- 4月8日(火) 新転任式・始業式・中高合同入学式
- 9日(水) 校内実力(高2・3)
- 10日(木) 心と体の健康チェック、野外活動(中1)、校内実力(高3)
- 11日(金) 野外活動(中1)、新入生研修(高1)
- 12日(土) 学力推移調査(中2・3)
- 15日(火) 全国学力調査・学習状況調査(中3)
- 17日(木) 全国学力調査(中3)、県学力調査(中2)
総探発表会・異学年交流会(高)、部活動編成(高)
- 18日(金) 県学力調査(中3)
- 21日(月) 歓迎行事、ブロック決起集会
- 22日(火) 体育祭練習開始、⑤～⑦新体力テスト・身体測定(中)
- 24日(木) 部活動編成(中)
- 5月7日(水) 振替休日(5/10分)
- 11日(日) 北辰祭(体育祭) ※令和7年度より5月実施となります。
- 12日(月) 振替休日(5/11分)

中学

佐世保北中 第19回卒業証書授与式

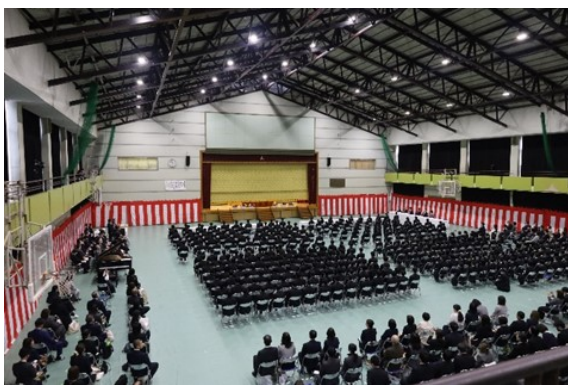
中学3学年 塩塚 拓

3月13日、春の暖かい光に包まれてご来賓の皆様をはじめ、保護者の方々、在校生に見守られながら北中19回生117名が佐世保北中学校から巣立ちました。

3年前の春、新型コロナウイルスの感染対策が行われる中で迎えた入学式。各地区の小学校から集まった新しい仲間とのマスクでの対面。級友の笑顔もわからないまま、友達作りにも苦労しました。それでもなんとかみんなと繋がりたいと、張り切って臨んだ沢登りも雨で中止…しかし、そこは19回生、おかれた現状を工夫して、みんな思い切り楽しんで活動することができました。そのようなスタートを切ったからこそ、3年生になり、これまで北中になかった生徒会行事や、文化祭の出し物など、新しいものを生み出す革命の学年になれたのではないかと思います。

3年間、117名で歩んできた軌跡は、これから先、19回生の人生を支える大きな力となってくれることかと思います。

持永晃太郎さんの力強い答辞にあったように、これから先、一人一人が、自分が選んだ道で力強く前を向いて進んで行くことを信じています。19回生をこれまでご指導、ご支援いただきましたすべての方々へ感謝申し上げます。ありがとうございました。



高校

佐世保北高 第77回卒業証書授与式

高校3学年 沢目 孝一郎

3月1日(土)に、佐世保北高校第77回生の卒業式が行われました。

当日は晴天に恵まれ、卒業生達はPTAから贈られたコサージュを胸に式に臨みました。

吹奏楽部による、ワーグナーの『エルザの大聖堂への行列』と共に卒業生が入場し、厳粛な雰囲気の中で式が始まりました。卒業証書授与の後、藤原校長は式辞の中で、「易きに流れるな」「自分の道を疑うな」という力強い言葉で卒業生を励ましてくださいました。送辞では、2年生の戸田生徒会長が、何事にも熱意を持って取り組む後輩思いの卒業生について熱心に話をしてくれました。続く答辞では、学年代表の森咲彩さんが、探究活動を始めとする学習や研究への取り組みや、仲間からの支えへの感謝などを、在学中のさまざまな出来事と共に語りました。その後、保護者代表の川中様が、これまで育ててきた我が子への愛情に満ちた言葉で、保護者の皆様の気持ちを卒業生に伝えてくださいました。最後は、吹奏楽部の演奏する、エルガーの『威風堂々』第1番に送られ、万雷の拍手の中で卒業生が退場しました。心に残る挨拶の数々と吹奏楽部のすばらしい演奏に祝福され、77回生にとって忘れられない卒業式になりました。



部活動成績（県大会以上）

<高校 英会話部>

～令和6年度第19回長崎県高等学校英語ディベート大会～

優勝 佐世保北A(天野・横山・小泊・中道・中道・杉本)

準優勝 佐世保北B(大浦・西川・王・山口)

ベストディベーター 天野しおり(2の1)

<高校 写真部>

～令和6年度 長崎県高等学校総合文化祭 写真部門～

最優秀賞 村川 璃音(1の2)

優秀賞 狩集 百葉(2の1) →2名は全国総文祭に出場

<空手道部>

～令和6年度長崎県高等学校新人体育大会～

男子団体組手	5人制	準優勝	
男子団体形		準優勝	
男子個人組手	+76kg級	優勝	江口 大和(1の1) *北辰賞
男子個人組手	-55kg級	第2位	上村 昇龍(1の6)
男子個人組手	-68kg級	第2位	盛田 源生(2の4)
男子個人組手	-55kg級	第3位	山下 康輝(2の2)
男子個人組手	-76kg級	第3位	川崎 瑛希(1の2)
男子個人形		第3位	中里 洸太郎(1の3)
男子個人形		第3位	盛田 源生(2の4)
女子団体組手	3人制	第3位	
女子団体形		準優勝	
女子個人組手	-48kg級	第3位	辻 七海(2の5)
女子個人組手	-48kg級	第3位	松井ちひろ(2の4)
女子個人形		第3位	辻 七海(2の5)

～第44回全九州高等学校空手道新人大会【北ブロック大会】～

男子個人組手	-66kg級	優勝	盛田 源生(2の4) *北辰賞
	-55kg級	第3位	上村 昇龍(1の6)
	+76kg級	第3位	江口 大和(1の1)
女子個人組手	-48kg級	第2位	辻 七海(2の5) *北辰賞

～令和6年度長崎県中学校新人大会～

男子団体形		優勝	*北辰賞
2年男子個人形		優勝	中里 淳之介(2の1)*北辰賞
1年女子個人形		第3位	岩永 陽茉里(1の3)

<高校 科学部>

～長崎県高等学校総合文化祭自然科学部門第30回科学研究発表大会～

口頭発表部活動の部 生物分野 優秀賞 代表：佐々木 杏（1の4）

「多良山系のブチサンショウウオ幼生の分布と成長」

～令和6年度九州高等学校生徒理科研究発表大会～

生物部門 優秀賞 代表：佐々木 杏（1の4）

<高校 自転車競技>

～全九州高等学校自転車競技大会 KUMAMOTO CUP 2024～

ポイントレース 第5位 立石 涼太（2の6）

<高校 美術部>

～令和6年度長崎県高等学校総合文化祭（美術部門）第55回長崎県高等学校美術展～

美術部門 優秀賞 松尾 歩果（2の5）

美術部門 優秀賞 ハイメ 咲希マリー（2の5）

<高校 水泳部>

～令和6年度長崎県高等学校冬季室内水泳競技大会～

100mバタフライ 第2位 松浦 陵太（1の3）

<吹奏楽部>

～第51回長崎県アンサンブルコンテスト～

高校：木管三重奏 金賞（九州大会出場）

中学：金管八重奏 金賞

～第50回九州アンサンブルコンテスト～

高校：木管三重奏 銀賞

<中学校 女子テニス部>

～令和6年度 長崎県新人大会～

女子団体 優勝 ＊北辰賞

<中学校 野球部>

～日本プロ野球OB杯 第15回長崎県中学生野球大会～

準優勝

<中学校 陸上競技部>

～長崎陸協競歩大会～

男子中学3000mW 第2位 久保 晴都（1の2）

第3位 柴田 煌大（1の1）

女子中学3000mW 第2位 柿木 志帆（1の3）

第3位 高橋 なつ（1の3）